日時:2014年2月5日(水) 場所:日経ホール

第3回 日経ビッグデータマネジメントフォーラム

上下水道事業における 情報プラットフォーム構築

~水ビジネスにおけるビッグデータの生成と活用~

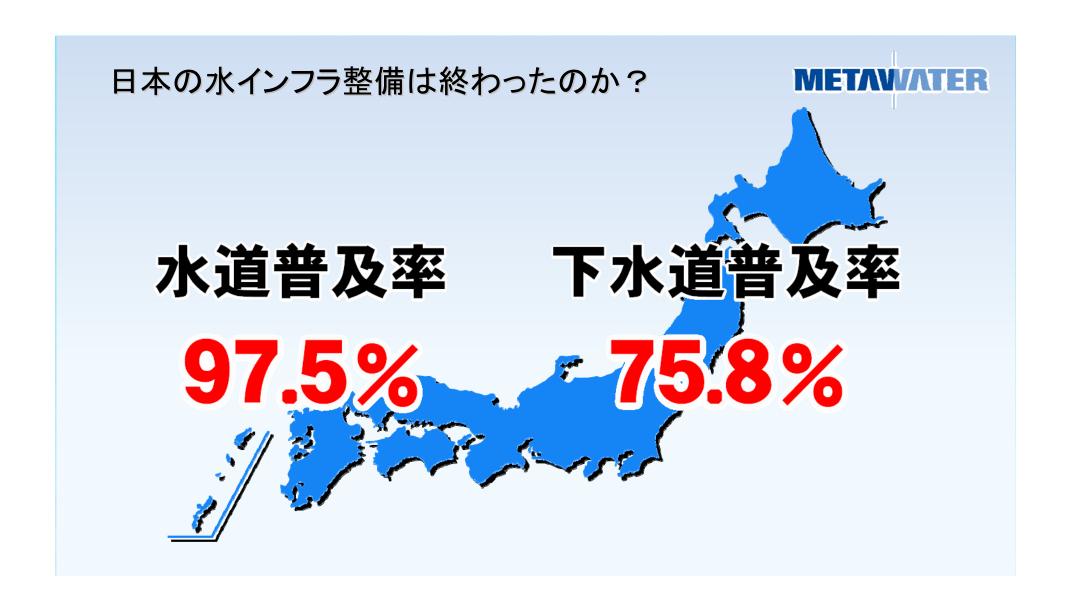


メタウォーター株式会社 取締役 WBC担当役員

中村 靖



①日本の水環境の危機



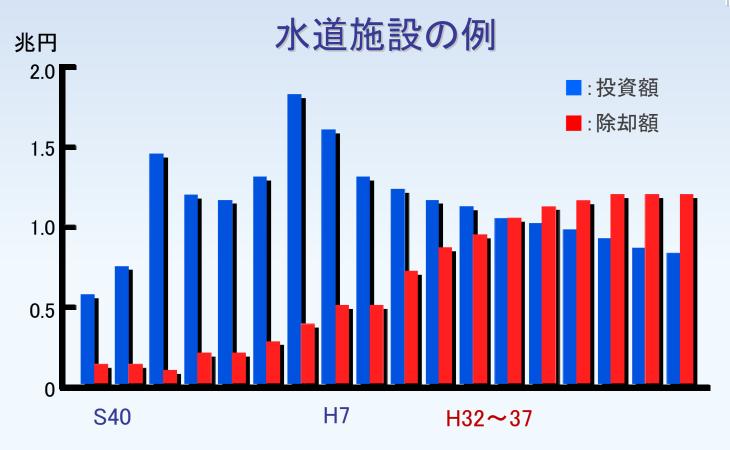
更新が急務な腐食管





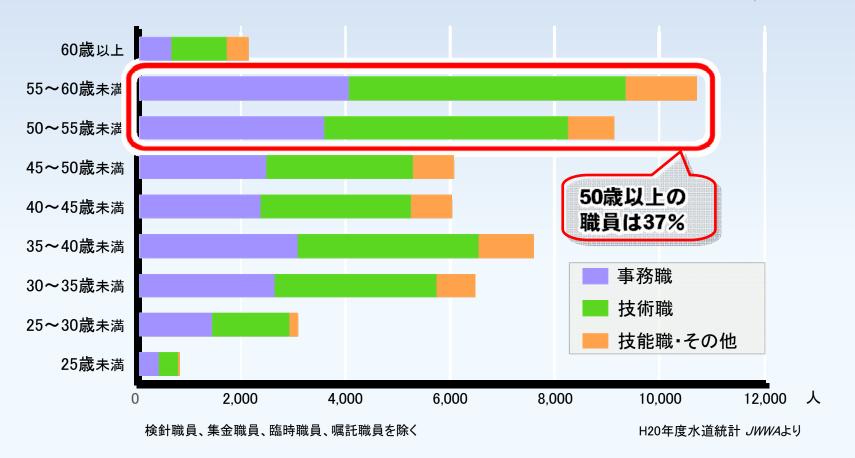
大更新時代へ!









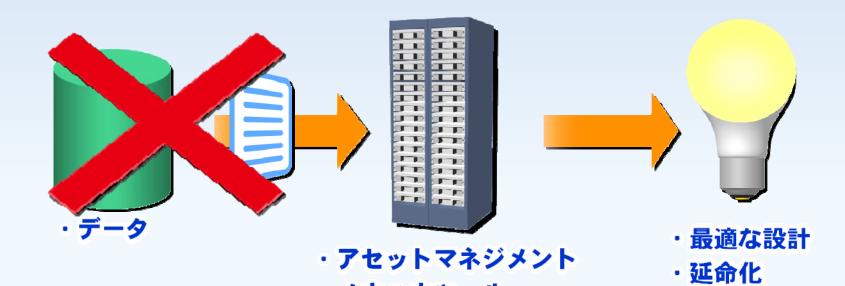




②ビッグデータの活用

METAWATER

・安全な運転



・ノウハウツール



③ICT導入時の問題とその解決策

社会資本メンテナンス元年



2013年





2013/2/26 第5回社会資本メンテナンス戦略小委員会

地方自治体に対するアンケート調査結果

一資料1一

≪アンケート中で用いている用語の定義≫

- ○公共構造物:道路、河川、砂防、下水道、港湾、公園、海岸、空港、の各分野における構造物
- 〇公共施設:公営住宅
- 〇維持管理:公共構造物や公共施設の維持管理、補修、修繕
- ○更新: 老朽化を要因として公共構造物・公共施設の造り替え
- ○巡視:公共構造物等の変状有無等を日常の巡回、パトロールにより確認
- 〇点検:公共構造物等の細部や内部を確認し、構造物等の損傷状況(老朽化状況)を把握

≪分野別アンケートの注意事項≫

〇各分野においては、施設に応じて巡視、点検の実施状況が異なるが、本アンケートでは施設 区分を設定せずに調査を実施していることに注意が必要



13.5%

巡視・点検とも行っていない

865%が巡視 and/or点検を 77% 行っている

巡視または点検を行っている

59.5%

巡視および点検を行っている



29.4%

巡視・点検を行っていない

55.5%(民族記錄(データ)が ない可能性が高い ※メタウォーター機

26.1%

点検は行っているが、 マニュアル等に基づいていない 44.5% マニュアル等を基に 点検を行っている

METAWATER

15.1%

老朽化状況を把握していない

16.2%

老朽化状況を把握し、
劣化予測を行っている

83.8%が劣化予測を行っていない

37.3%

老朽化の進行状況 または現状を確認している 31.4%

老朽化状況を把握している

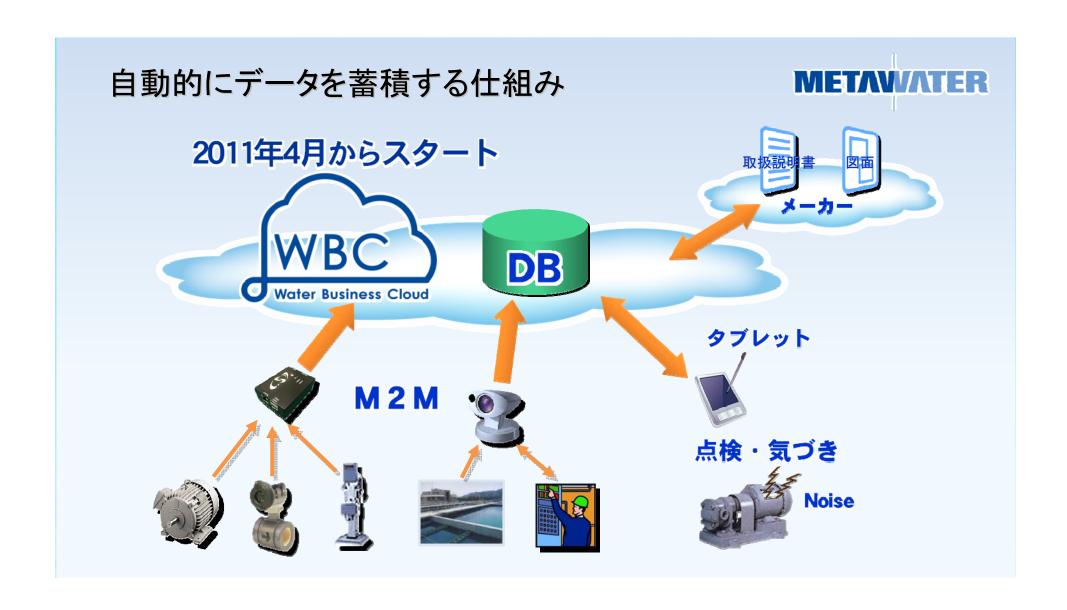
メタウォーターの提案



コンピュータが扱える形でデータを 面倒な事なしになるべく自動的に蓄積する

IoT(Internet of Things)

その為のプラットフォームがWBC

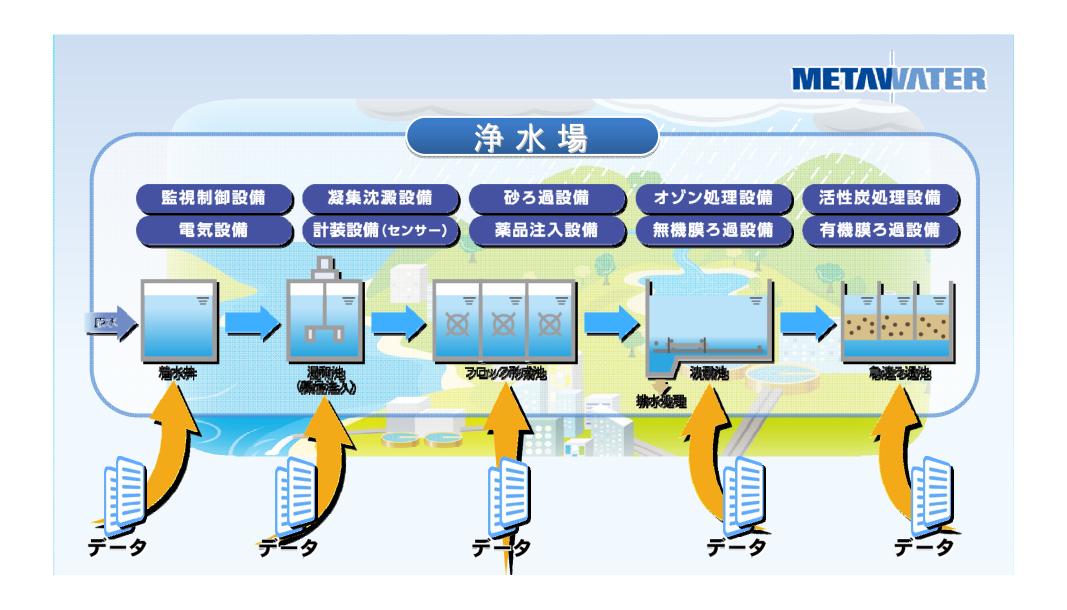


METAWATER

4場所コードの導入

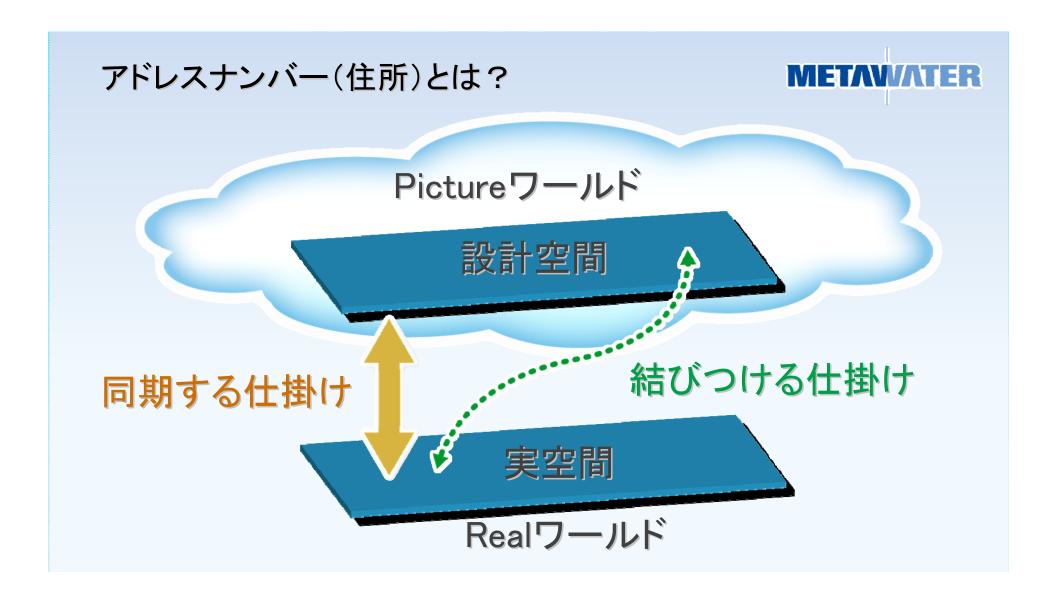
METAWATER







5場所コードの構成としくみ



場所の表現方法 (ケース2、3、4は"関連"表現)

METAWATER

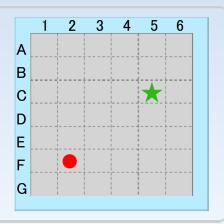
ケース1

〈絶対番地表現〉

★: C-5

●: F-2

例:GPS(北緯、東経)

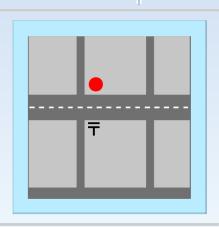


ケース3

〈ランドマーク表現〉

○○郵便局の向かい

例:庶民の日常

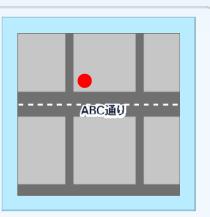


ケース2

〈通り表現〉

ABC通り〇〇番

例:海外の住所、電車

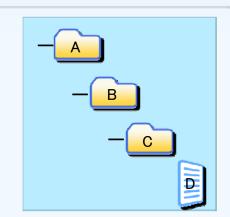


ケース4

〈PCフォルダ表現〉

Aフォルダの中にある Bフォルダの中にある Cフォルダの中にある Dというドキュメント

例:PC、URL

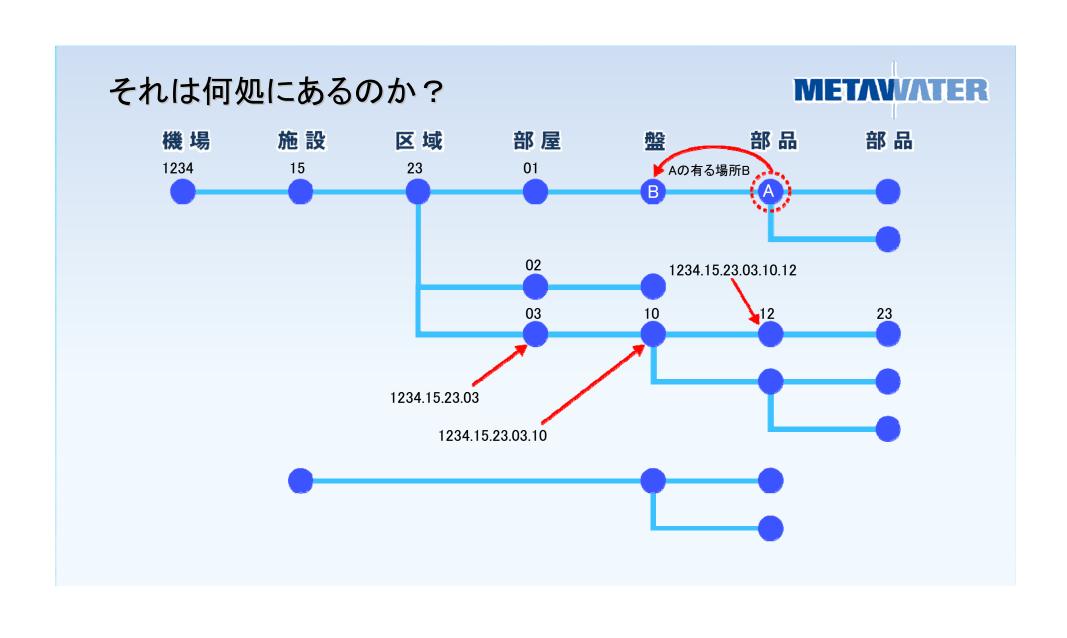


それは何処にあるのか?



緯度経度 35.642048,139.749473















METAWATER



URL & URN



URL (Uniform Resource Locator=統一資源位置指定子)

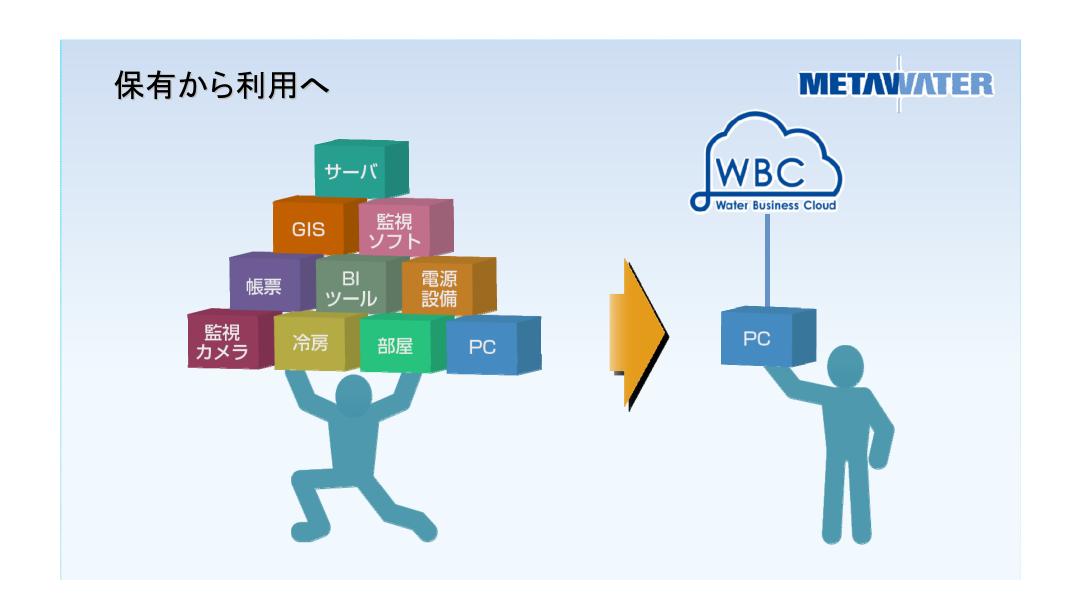
URN (Uniform Resource Name=統一資源名)

URI (Uniform Resource Identifier=統一資源識別子)



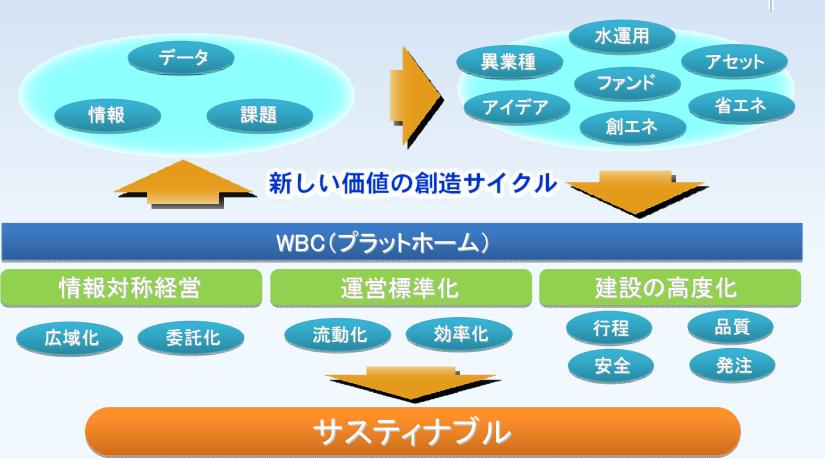


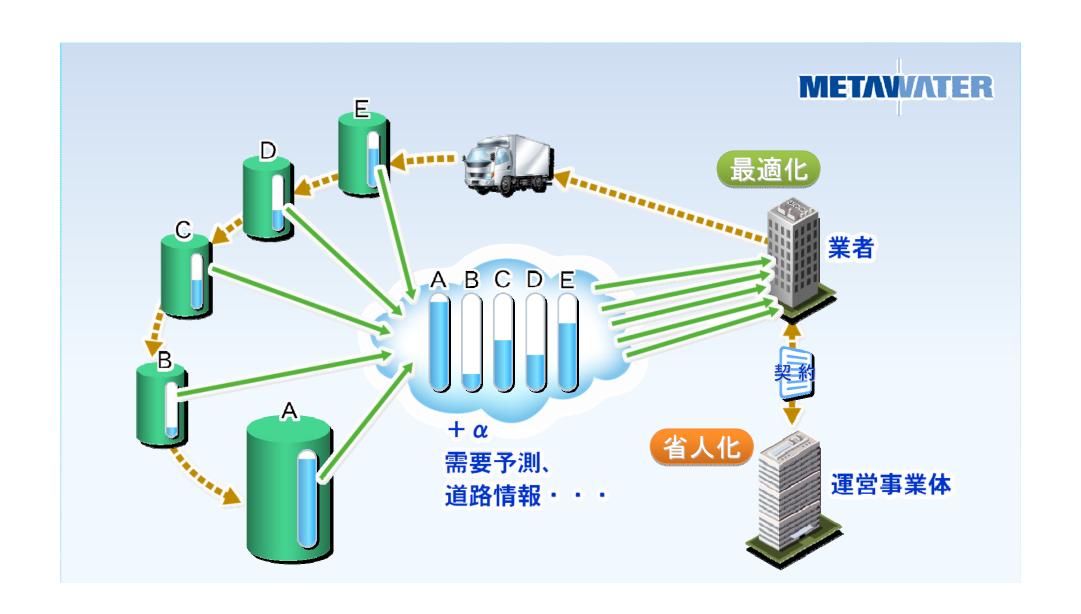
6新しいビジネスの誕生



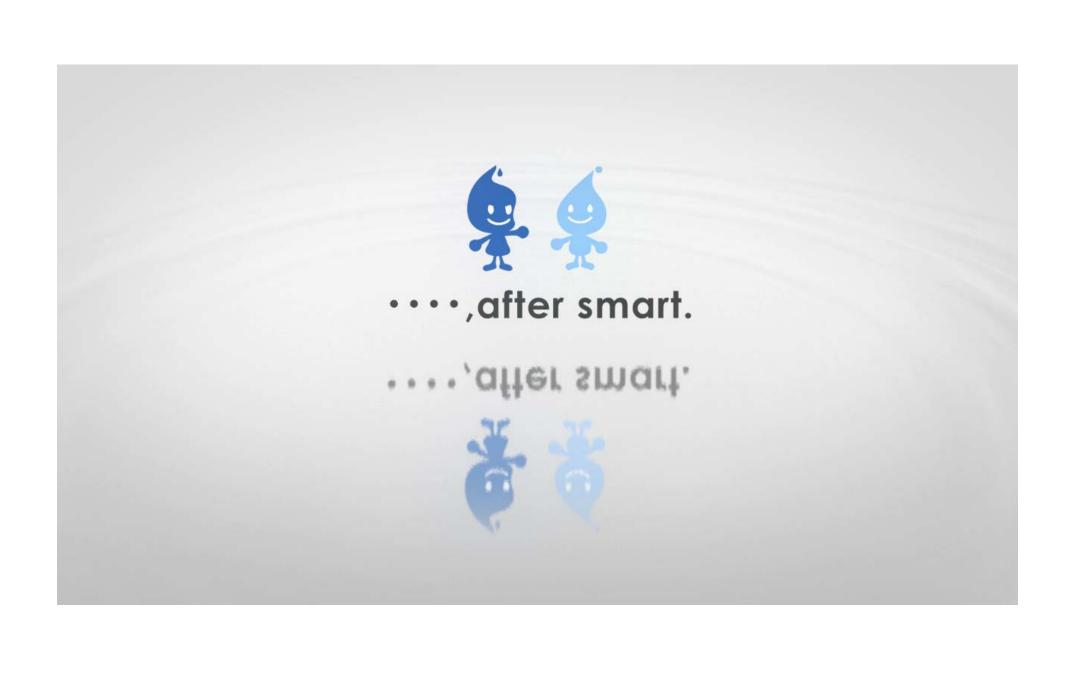
新しい価値の創造への期待







WBC(ウォーター・ビジネス・クラウド) 取説 出荷時データ メーカー 12345.35.44 取説 出荷時データ 12<u>345.X</u>X.XX.XX.XX タブレット 13579.54.3.23 ・新製品開発 24680.28.44.17.50 ・遠隔支援





く免責条項>

- ・本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、「現状のまま」提供され、明示または 黙示にかかわらず、いかなる保証(完全性・正確性・商品性を含む)も伴わないものとします。弊社は、 本資料および関連資料の利用に起因する如何なる損害についても責任を負わないものとします。
- ・本資料において、特定の製品またはサービスに言及している場合でも、当該製品またはサービスが使用可能であることを確約しているものではなく、特定の製品またはサービスの効果に言及している場合でも、当該効果が得られることを確約しているものではありません。また、本資料において、特定の製品またはサービスの適用事例に言及している場合でも、お客様において同様の効果が得られることを確約しているものではありません。
- ・本資料は、現状における、弊社の事業計画・戦略に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本資料は、WBCの利用規約を変更するものではありません。
- ・METAWATERおよびWBCのロゴはメタウォーター株式会社の登録商標です。また、 本資料に含まれる他の製品名およびサービス名等はそれぞれ弊社または他社の登録商標で ある場合があります。